

2013年10月10日

株式会社テラスカイ

クラウド連携サービス SkyOnDemand をバージョンアップ SkyOnDemand API を公開

クラウド・インテグレーションとシステム連携に特化したサービスやソフトウェア開発を行なう株式会社テラスカイ（本社：東京都中央区 代表取締役社長：佐藤 秀哉、以下テラスカイ）は、Salesforce や Amazon Web Services などのパブリック・クラウドサービスと、企業内の基幹システムや他のクラウドサービスとのデータ相互連携を短期間、かつ柔軟に実現するクラウド型連携サービス「SkyOnDemand」に新たな機能を追加し、11月10日（日）より提供開始します。

【 追加機能 】

1. SkyOnDemand の各種操作・処理を外部から実行可能な API を公開

これによりサービス提供会社は、自社サービスと他のサービスとの連携を SkyOnDemand を使って初期構築し、SkyOnDemand API の呼び出しによって容易に横展開することが可能となります。

2. REST アダプタを追加

これまで、Web アダプタに寄せられていた多くの要望に応えるために、アダプタを Web アダプタと REST アダプタの2つに分け、それぞれ機能を追加しました。Web アダプタではブラウザ操作の自動化を、REST アダプタでは RESTful サービスの呼び出しに必要な多くの機能を実装しました。これにより、これまでの Web アダプタでは接続が難しかったクラウドサービスとも、簡単に接続することができるようになります。

3. スケールアップオプションの一般公開

これまで、限定的に提供していた連携サーバーのスケールアップオプションを、すべてのお客様が利用可能となります。このオプションにより、CPU の追加による処理速度の向上や、大容量メモリを要する処理の実行を簡単に実現できるようになります。

< 「SkyOnDemand」の特長 >

「SkyOnDemand」は、クラウドとの連携に特化した SaaS 型システム連携サービスです。「クラウド⇄社内の基幹システム」間、あるいは、「クラウド⇄クラウド」間のデータ連携を、SI 事業者へ依頼することなく、ドラッグ&ドロップで設定することができます。

- 4大クラウドなどのパブリック・クラウドに対応
- 連携処理構築に必要な操作のすべてを、ブラウザ上のインターフェースに統合
- クラウドとの連携に特有の機能を実装
- テストなどに利用できるクローン環境（Sandbox）を提供
- 月額料金制のため、低コストでの導入、維持が可能

<株式会社テラスカイについて>

テラスカイは、クラウドとシステム連携を核とするソフトウェア開発・コンサルティング事業等を行なっています。創業時よりセールスフォース・ドットコム社のコンサルティングパートナーとして、多くのお客様への導入サービスを行なってきました。その実績により培ったノウハウを基に、お客様の業務効率を高める革新的なソリューションを提供しています。テラスカイの詳細は <http://www.terrasky.co.jp> にてご覧いただけます。

名称：株式会社テラスカイ

設立：2006年3月

資本金：2億4,730万円

代表者：代表取締役社長 佐藤 秀哉

※ 本文中に記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。